

令和5年度 日向市立平岩小中学校 学校評価報告

評価項目1 学力【重点指導事項①授業・家庭学習の改善 ②読書活動の推進】 4…期待以上 3…ほぼ期待通り 2…やや期待を下回る 1…改善を要する

グランドデザインゴールの差	具体的な手立てと《評価指標》に対する達成状況	評価	改善策	学校関係者評価	委員の意見
<p>①授業内容が「わかった」「できた」と実感でき、進んで家庭学習に取り組む。</p> <p>アンケート項目1・2</p>	<p>《学校評価に関するアンケートの結果が平均3.0以上》</p> <p>①授業・家庭学習の改善 ・対話を効果的に用いた授業づくり ・家庭と連携した家庭学習の取組促進</p> <p>○児童生徒の平均値は上回っているが、職員、保護者の平均値は目標数値よりも下回っている。昨年度よりも0.1ポイント上昇。</p>	<p>2.8</p> <p>教職 2.6 児童 3.2 保護 2.8</p>	<p>◎「分かった、できた」と実感できる子どもを増やすため、子どもの習熟にあった授業づくり、個別の指導の手立てを考えていく。</p> <p>◎児童生徒の実態に合った家庭学習の仕方を見直し、モデル提示などを行い、今年度から指導していく。</p>	<p>3.2</p>	<p>○「分かった」「できた」が実感できる授業づくりは大事だろう。</p> <p>○子どもたちの興味関心を高める、分かりやすい言葉で示す、などの授業づくりを日々積み重ねていくことが、子どもたちの自信を育み、確かな学力の育成につながると思う。</p> <p>○宿題など、家庭学習は勉強の要であると思う。</p> <p>○家庭学習は、子どものやる気と同時に習慣化が重要と思うが、この習慣が身に付けられるように親がサポートしていかなければならないと考える。</p> <p>○分からない問題があっても授業が進み、先生に相談しにくい。家での学習は参考書や動画を見て見直しています。</p> <p>○授業の中で相談できる時間が必要かと思います。</p> <p>○宿題は学習を習慣化するのに必要である。(漢字の書き取りなど)</p> <p>○学校では反復練習はできないので家庭学習は必須です。</p>
<p>②進んで読書をする。</p> <p>アンケート項目3・4</p>	<p>《学校評価に関するアンケートの結果が平均3.0以上》</p> <p>②読書活動の推進 ・図書館機能を活かした授業づくり ・「ビブリオバトル」等による読書の他の下の創出</p> <p>△すべての平均値が目標数値に届かなかった。全体平均は昨年と同じ。</p>	<p>2.8</p> <p>教職 2.8 児童 2.9 保護 2.7</p>	<p>◎読書カードの形式を見直すとともに、活用の仕方の手立てを工夫し、読書の量、内容の把握を行う。</p> <p>◎ブックラバースや図書係の推薦図書を閲覧ホールや図書室に掲示したり、放送で流したりするなど、活躍の場を増やしていく。</p>	<p>3.2</p>	<p>○良書には人生の正しい生き方や感性が表現されており、児童生徒が読書する中で大きな感化力がある。</p> <p>○読書カードには、読んだ本の内容が記憶に残りやすくなるという効果があるとされます。また、本の内容を整理でき、自分の中にインプットできる。読んだ本の内容を思い出しやすい。読んでない本を把握できる。</p> <p>○読書カードの形式では、低学年、高学年、中学部などに形式を変え、また低学年用にはイラストを挿入するなどの工夫も必要。</p> <p>○自分の好きな本の紹介をして、他の子どもたちに読みたい欲をもたせる。他の学校にはないことで、とても良いと思います。</p> <p>○読書は小さな子どもから大人まで大切なことです。脳も活性化されて知識が増え、コミュニケーション能力がつき、人生を豊かにしてくれるので、家庭でも本を読む量を増やしてほしいですね。</p> <p>○学校でのいろいろな取組で、読書をしようとする意識付けとなっていますね。</p>

グランドデザインゴールの姿	具体的な手立てと《評価指標》に対する達成状況	自己評価	改善策	学校関係者評価	委員の意見
<p>①自分の考えや気持ちをきちんと説明できる。発表や歌などを通して自己表現ができる。</p> <p>アンケート項目7・8</p>	<p>《学校評価に関するアンケートの結果が平均3.0以上》</p> <p>①豊かな表現力の育成 ・自分の考えや気持ちを表現する場の設定</p> <p>○児童生徒・保護者については目標数値を上回った。平均値も昨年度より0.2ポイント上昇。</p>	<p>2.9</p> <p>教職 2.8</p> <p>児童 3.0</p> <p>保護 3.0</p>	<p>◎表現する方法の一つとして、ICT(プレゼンテーションソフトやチームズの動画配信など)の活用を図り、表現方法の幅を広げていく。</p> <p>◎行事以外の場面でも意欲的に発表したり歌ったりする態度をさらに伸ばしていく。例えば、委員会活動で、児童生徒が自分の言葉で表現できる機会を意図的に作る。</p>	<p>3.2</p>	<p>○すばらしい発想だ。将来の目標をもつことの大切さをしっかり押さえている。では、今何を実行すればよいのか。(一生懸命)来年は何をするか、次の年は…。大谷翔平選手は死ぬまでの計画を立てていました。</p> <p>○豊かな表現力の育成については、自分の考えや気持ちを表現するためには、周囲から批判されることを恐れない。多くの人と話し、様々な価値観に触れる。人前に出ることを恥ずかしがらないなどがあると思います。</p> <p>○自分の考えを共有し、一つのことに取り組むことはとても良い。しかし、一部自由すぎて乱れが生じることがあるようです。そこを改善してほしい。</p> <p>○渚フェスティバルが見られなくて残念です。</p> <p>○プレゼンテーションのやり方も学校で教えてくれるなんて進んでいますね。自分はこれができるというのも一つでも持っていて、積極的に表現発表できるといいですね。将来にも繋がります。</p>
<p>②自分を見つめ、将来の姿(生き方・職業)を考えて、学習したり生活したりする。お互いの違いを認め、助け合い、みんなが楽しく登校できる。</p> <p>アンケート項目5・6・9</p>	<p>《学校評価に関するアンケートの結果が平均3.0以上》</p> <p>②キャリア教育・特別支援教育の充実 ・「キャリアパスポート」の活用 ・特別支援教育研修の定期的な実施</p> <p>◎全ての数値が目標数値を上回った。昨年よりも0.3ポイント上昇。</p>	<p>3.2</p> <p>教職 3.0</p> <p>児童 3.5</p> <p>保護 3.1</p>	<p>◎上学年で学んだことを下学年に発信していくような、校内の先輩から学ぶスタイルのキャリア教育を検討していく。</p> <p>◎児童生徒一人一人の「よさ」や「違い」について、教師自身が十分に理解・意識できるための指導者研修を充実していく。</p>	<p>3.7</p>	<p>○キャリア教育では例えば、社会見学、ボランティア活動、職場体験などの教育を通して、職業人としての自立を促すためにも必要と考える。そのためにも、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、振り返りしながら自己評価できるキャリアパスポートの活用を図っていくと良いと思います。</p> <p>○学んだことの発信をめんどくさがり、他の生徒に押し付けることがあるようです。</p> <p>○職場体験はよい結果を出していて、受け入れる側もメリットがあります。校内でどのように下学年に伝えていくか興味深いです。</p> <p>○キャリアパスポートを記録していけばどう成長したかを後で見て、将来の生き方を考えるのにいいですね。(1年1年考えが変わっていくでしょう)</p> <p>○まつり平岩や凧揚げ大会ボランティア活動ありがとうございました。常に人のために何ができるのかを追及して、いろいろな場面に目を向けて動いてくれる子どもたちに感謝です。</p> <p>まつり平岩は作業が少なかったのもありますが、こうやって地域の行事が行われているということの間近で見られるだけでも良かったと思います。</p> <p>学校内のことはよくわかりませんが、外での活動はよくやってくれたと感謝しております。先生方の働きかけも素晴らしかったと思います。凧揚げ大会では、保護者もたくさん助けてくれました。</p>

評価項目3 体力【重点指導事項①スマホ7か条の周知と徹底 ②早寝・早起き・朝ご飯の習慣化】 4…期待以上 3…ほぼ期待通り 2…やや期待を下回る 1…改善を要する

グランドデザインゴールの差	具体的な手立てと《評価指標》に対する達成状況	自己評価	改善策	学校関係者評価	委員の意見
<p>①情報モラルや正しい知識を身につけ、スマホ7か条を守った上で適切に使用することができる。</p> <p>アンケート項目10</p>	<p>《学校評価に関するアンケートの結果が平均3.0以上》</p> <p>①メディアコントロールの推進 ・PTAと連携したノーメディアデーの実践・児童生徒会による「平岩スマホ7か条」の実践</p> <p>○児童生徒以外は、平均値が目標数値を越えられなかった。昨年度よりも、0.2ポイント上昇。</p>	<p>2.8</p> <p>教職 2.3 児童 3.2 保護 2.8</p>	<p>◎メディアが及ぼす影響を理解してもらえようような積極的な啓発を行うとともに、小・中学部で同じタイミングでチェックシートを配付し啓発を図っていく。</p> <p>◎生徒会主体でスマホ7か条を生かし、更なる浸透を図る。</p>	<p>3.0</p>	<p>○メディア視聴は、コロナ禍になり外出の機会が減り、家にいる時間が増えた結果、依然と比較して増えていると思います。</p> <p>○メディアコントロールは、メディアに接する時間や内容等を親が把握し、コントロールできることと思います。</p> <p>○生徒会主体のスマホ7か条の実践を家庭に浸透させていただきたい。</p> <p>○中学生もスマホを持っている人が多いと聞きました。</p> <p>○ゲーム等のやりすぎが健康を害しないか、心配です。</p>
<p>②基本的な生活習慣と併せて、早寝・早起き・朝ご飯の習慣が身についている。</p> <p>アンケート項目11</p>	<p>《学校評価に関するアンケートの結果が平均3.0以上》</p> <p>②基本的な生活習慣の確立 ・「さわやかチェック」と保健だより等を活用した家庭への啓発</p> <p>○職員の平均値以外は平均値が目標数値を上回った。全体平均は昨年度と同じ。</p>	<p>3.2</p> <p>教職 2.9 児童 3.4 保護 3.4</p>	<p>◎メディアコントロールの取組と合わせて、生活習慣デーの呼びかけを継続していく。</p> <p>※メディアコントロール…テレビ、スマートフォン、ゲーム機器など通信機能のあるもののルールを決めるなど。(家族全員で取り組む)</p> <p>◎児童生徒の現状や課題について理解してもらい、学校と家庭で連携しながら取り組めるよう、参観日における懇談会など、保護者への資料(情報)提供や啓発を行っていく。(朝ご飯、睡眠等に関する情報提供など)</p>	<p>3.2</p>	<p>○生活環境の確立では、保健室の果たす役割は大きいものがあると思います。健康診断、健康相談、怪我の応急処置や保健指導などは保健室がなければ機能しません。</p> <p>○児童生徒の健康管理では、子どもたちが抱える学校生活の悩みから、自身の身体のことや家庭の悩みまで幅広い相談に応じるカウンセラーの役目もあると思います。そして、他の先生や保護者と連携を図りながら対応にあたることが重要と考えます。</p>

評価項目4 誠心【重点指導事項①挨拶の響く学校 ②いじめを許さない学校】 4…期待以上 3…ほぼ期待通り 2…やや期待を下回る 1…改善を要する

グランドデザインゴールの姿	具体的な手立てと《評価指標》に対する達成状況	自己評価	改善策	学校関係者評価	委員の意見
<p>①自分から進んで時と場に応じた挨拶ができる。</p> <p>アンケート項目12</p>	<p>《学校評価に関するアンケートの結果が平均3.0以上》</p> <p>①あいさつの質の向上 ・児童生徒会を中心とした「あいさつ集会」「あいさつ運動の実践」</p> <p>○職員の平均値以外は、目標数値を上回った。全体平均は、0.1ポイント上昇。</p>	<p>3.1</p> <p>教職 2.6</p> <p>児童 3.6</p> <p>保護 3.1</p>	<p>◎挨拶の理解を深めるための資料を作成し、共通理解・共通実践を図る。</p> <p>◎時と場に応じた挨拶や会釈について、各学級における指導、定期的な集会活動や児童生徒会活動の中で全体指導として取り組んでいく。</p>	<p>3.4</p>	<p>○コミュニケーションは大切だ。そのためには礼儀は必要。</p> <p>○あいさつはただずれば良いのではない。</p> <p>○明るく、いつでも、誰にでも、進んで…</p> <p>○あいさつは人間関係を築くうえでも基本中の基本。はっきりと大きな声で。</p> <p>○登下校時、よくあいさつしてください。</p>
<p>②いじめは絶対ダメと言える。からかいやいじめを受けることなく登校できる。</p> <p>アンケート項目13・14</p>	<p>《学校評価に関するアンケートの結果が平均3.0以上》</p> <p>②いじめのない学校づくり ・いじめアンケートや教育相談等の実施 ・人権月間の設定</p> <p>◎すべての平均値で目標数値を上回った。全体平均も昨年度より0.4ポイント上回った。</p>	<p>3.4</p> <p>教職 3.1</p> <p>児童 3.7</p> <p>保護 3.4</p>	<p>◎日常的な児童生徒観察の継続とアンケート結果の活用により、児童生徒の実態把握を適時的確に行い、状況に応じた指導と対応を迅速に行っていく。</p> <p>◎年に2回、人権月間に合わせて道徳や学活の時間に、人権についての学習を全学年で実施する。</p>	<p>3.4</p>	<p>○人間として何が正しいかという生き方の中で一番大切なことだ。人間はみな兄弟。</p> <p>○ある本にいじめの特徴として①担任が生徒の人気取りをする。②特定の生徒だけを最原する。③先生が威圧的。④学校への不満が多く、授業中も騒がしい。⑤担任がほとんどの時間を職員室で過ごす。という記事がありました。</p> <p>○いじめ根絶の取組を学校の方でしっかりとしているとの事で安心です。</p> <p>○小さなことでも早期に解決してほしいものです。</p>